

Mizuho Daily Market Report

2026/9/14

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.24	153.61	▲0.81	▲2.65
EUR	1.1605	1.1599	▲0.0013	▲0.0015
AUD	0.7171	0.7169	+0.0012	▲0.0034
SGD	1.2676	1.2670	▲0.0011	+0.0004
CNY	6.7098	6.7074	▲0.0048	▲0.0038
MYR	4.0681	4.0705	+0.0055	+0.0257
THB	33.07	33.04	+0.10	+0.11
IDR	17610	17600	+61	▲37
PHP	62.71	62.70	+0.16	+0.10
INR	95.72	95.56	+0.11	+1.06
VND	25921	25920	▲2	▲160

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.967%	+0.4 bp	+18.5 bp
日本(10年)	2.987%	+6.5 bp	+6.9 bp
ユーロ圏(10年)	3.504%	+0.3 bp	+16.5 bp
オーストラリア(5年)	5.035%	+14.9 bp	+24.5 bp
シンガポール(5年)	2.107%	+6.8 bp	+8.6 bp
中国(5年)	1.419%	+1.2 bp	+1.3 bp
マレーシア(5年)	3.859%	+4.3 bp	+19.2 bp
タイ(5年)	1.472%	+2.9 bp	+3.4 bp
インドネシア(5年)	7.032%	+9.2 bp	+10.6 bp
フィリピン(5年)	7.202%	+3.8 bp	+13.7 bp
インド(5年)	6.583%	+6.3 bp	+7.2 bp
ベトナム(5年)	4.266%	+0.1 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	52,573.29	+1.0%	▲1.6%
N225(日本)	64,011.34	▲1.9%	▲1.6%
STOXX50(ユーロ圏)	6,325.13	+0.9%	▲1.1%
ASX(オーストラリア)	5,733.64	+0.4%	▲1.8%
FTSTI(シンガポール)	5,695.93	+0.1%	▲1.8%
SSEC(中国)	3,888.11	▲1.2%	▲1.1%
SENSEX(インド)	74,781.76	▲0.2%	▲2.3%
JKSE(インドネシア)	6,541.38	▲0.7%	▲1.4%
KLSE(マレーシア)	1,686.74	▲1.1%	▲1.3%
PSE(フィリピン)	6,061.81	▲0.6%	▲0.5%
SETI(タイ)	1,604.52	▲0.7%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,795.21	▲1.9%	▲3.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	423.08	▲1.4%	+1.6%
金	4,349.08	+0.7%	▲1.8%
原油(WTI)	100.05	▲2.4%	+1.1%
銅	14,229.62	+0.0%	▲1.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	155.20
EUR/USD	1.1380	—	1.1790
AUD/USD	0.7040	—	0.7250
USD/SGD	1.2570	—	1.2780
USD/CNH	6.6590	—	6.7600
USD/MYR	4.0450	—	4.0960
USD/THB	32.70	—	33.40
USD/IDR	17300	—	17800
USD/PHP	62.10	—	63.20
USD/INR	95.00	—	96.10
USD/VND	25,600	—	26,300

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台半ばでオープン。仲値に掛けて実需のドル買いワローもあってか、やや上昇。その後は材料不足の中で次第にじり安の展開となり154円割れの水準まで下落するも、結局154円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は大半が下落。原油価格の上昇に伴い、インフレリスクから新興国通貨は売り地合いだった。

ロンドン市場のドル円は、154円台前半オープン。午後に米8月CPIを控えて方向感なく推移し、結局153円台後半でNYに渡った。NY市場のドル円は、朝方に発表された米8月CPI(前月比)が予想通りだった事を受け、発表後は154円台半ばまで上昇するも、その後買いは長く続かず、153円台前半まで反落。午後は下げ渋り、153円台後半まで戻し、クローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りはほぼ横ばい。米8月CPIはコア指数が市場予想を上回った。9月FOMC利上げ観測が強まり、10年債利回りは一時5%目前まで上昇した。一方、週末要因の持ち高調整買いも入り、引けにかけて上値は重くなった。結局、米10年債利回りは前日比+0.4bpの4.967%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける展開を予想する。米8月CPIの発表を受けてFRBの追加利上げ観測が再燃しており、米金利高を背景にドルは下支えされやすく、下値は限定的とみる。一方で、17～18日の日銀金融政策決定会合に向けた追加利上げ観測や、日米当局による円安けん制姿勢は円買い材料となる。さらに、原油高による日本の貿易収支悪化懸念も円売り要因として意識されるなか、売り買いが交錯し、方向感のない相場展開が続くと予想する。

【本日の予定】

(日本) 7月 設備稼働率 / 鉱工業生産(確)
(アジア) 7月 NZ 純移住者数
(アジア) 8月 NZ ハフォーマンス・サービス指数
(アジア) 8月 インド 卸売物価
(アジア) 休場 インド
(欧州) 8月 スイス 生産者輸入価格
(欧州) IAEA年次総会(ウィーン)
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。